

～平成29年度前半を振り返って～お気軽に相談を！

秋らしくなってきました。H29年度の前半が過ぎ、後半に突入です。
前半を振り返ったとき、9月に列島を縦断する台風襲来がありました。
被災された地域の皆様方に心からお見舞いを申し上げます。

農地中間管理事業については、今年度から、①10年以上としていた契約期間を5年以上も可能にする、②借受希望募集を年2回から通年で行うとともに有効期間を1年間から取り下げまで有効とする、③様式を緩和する、などの改善を行っています。

今年度は、地域のご理解と関係の皆様方のご尽力で昨年実績よりも契約面積は伸びそうです。

しかしながら、府域全体の傾向として、「中北部の中山間地域は、農地の出し手はいるが受け手（担い手）が少ない。南部地域は、条件の良い農地を求める受け手（担い手）がいるが、出し手が少ない。」とのミスマッチの状態です。

これを何とかするために、機構が事業主体となって中山間地域に位置する出し手農地の現地見学会や条件整備（条件不利農地整備支援事業、遊休農地再生支援事業）に取り組んでいるところです。農地に係る地域のお困り事に対処するため様々な相談に応じておりますので、皆様お気軽にお声かけをしてください。



(京都府農地中間管理機構)
京都府農業総合支援センター
小田一彦理事長

借受希望者募集～平成29年度8月～9月末までの応募状況～

平成29年8月・9月に応募のあった農用地等の借受希望者の状況は右のとおりです。(7月以前の応募状況と全体の応募者数等をご覧になりたい方は FarmBankNews5月号・8月号(機構HP掲載中)をご覧ください。)

9月の公募では、与謝野町の桑飼地区と伊根町の新井地区で「京力農業プラン」に位置づけられた経営体の応募が多数ありました。

他にもいくつかの地域で、プランに基づいた大きな集積がされています。

農業振興地域内の農用地をお持ちの方で、今後、経営縮小や離農をお考えの方は、農地中間管理機構(075-417-6868)までご相談下さい。

市町村名	8月の応募者		9月の応募者		市町村別計	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積
京都市	2	0.6	2	0.4	4	1
向日市	1	0.02			1	0.02
長岡京市	1	0.02			1	0.02
大山崎町	1	0.02			1	0.02
宇治市	2	0.3			2	0.3
城陽市	1	0.3			1	0.3
久御山町	3	0.6	1	0.5	4	1.1
井手町	1	0.3			1	0.3
宇治田原町	1	0.3	1	0.5	2	0.8
和束町	1	0.1			1	0.1
亀岡市			2	1.5	2	1.5
南丹市	2	1.3			2	1.3
与謝野町	5	1.4	48	42.4	53	43.8
伊根町			35	16.4	35	16.4
京丹後市			4	11.8	4	11.8

(※面積の単位は ha です。)

まずは京力農場プランの作成から～舞鶴市下漆原地区の取り組み～

舞鶴市の西部、由良川左岸に位置する下漆原地区において、農地を守る話し合いが行われています。地域が抱えている問題をあぶりだし、農業のありようについて、皆さんで話し合っておられます。

9月22日、下漆原公民館で農家12名と関係機関の集まりがあり、農地中間管理機構の農地集積コーディネーターと現地駐在員も参加させていただきました。

先に実施したアンケート結果が報告され、地域内から担い手を育てたいとの意向はあるものの、高齢化による担い手が不足を解消するため集落営農組織の設立が必要、また、担い手を受け入れたいとの結果も出ていました。

「このままでは、地域の農業を守ることはできない。何とかしなくてはいけない」との意見にまとめ、地域外からの担い手も受け入れ、空き家を提供するなど、京力農場プランの作成が決まりました。



一方、9月25日に、農地中間管理機構は、「借受希望農家の接触運動」で、周辺地域の担い手への聞き取り調査を行いました。数名の方が、下漆原地区への耕作をしたいとの意見があり、今後は、マッチングを推進していく必要があると考えています。

(中丹地区担当 荒田現地駐在員)

☆募集しています☆

<p>○農地を貸したい方へ <u>離農や、規模縮小を考えておられる方</u>、農地が荒れる前に農地中間管理機構、市町村農政関係課にご連絡ください。</p>	<p>○農地を借りたい方へ 農業を始めたい方、規模拡大を考えておられる方、農地中間管理機構では農用地等の<u>借受希望者の募集を通年行っています</u>。詳細については機構までご連絡下さい。</p>
--	--

◆イベントガイド◆

開催日	催事名	会場	お問い合わせ
11月10日(金)	農地農政相談	福知山市内複数会場	福知山市農業委員会事務局
11月16日(木)	山城北地域就農相談	府田辺総合庁舎	山城北農業改良普及センター 山城南農業改良普及センター
	<p>◆ある程度の就農準備ができています方を相談対象として想定しております。 ◆就農準備がどの程度できているかにより、他の相談機関を紹介する場合がありますので御了承ください。</p>		

※ 京都府農地中間管理機構では、平成28年4月から「FarmBankNews」を(公社)京都府農業総合支センターのHPに掲載しています。

(公社)京都府農業総合支援センター(農地中間管理機構)のホームページからメールアドレスの登録ができるようになりました。どなたでも登録いただけますので、農地中間管理事業に興味のある方、また、活用をお考えの方、お気軽にご登録ください。